

★①②③=各課の中のセクション番号

★PU=POWER-UP / L=Listening / S=Speaking / R=Reading / W=Writing

★AT=Action Time (発話者の命令文に対して, 聞き手は全身を使って反応する活動)

★WW=Word Web (数字, 曜日, 月, 序数などの単語の学習)

★MP=My Project (スピーキング活動)

★PT=パフォーマンステスト

★関=コミュニケーションへの関心・意欲・態度 / 表=外国語の表現 / 理=外国語の理解 / 知=言語や文化についての知識・理解

本「年間指導計画(例)② —評価規準作成資料付き—」は実際に指導計画を作成される場合の目安です。各学校の実態に応じて, 適宜, 調整するなどしてご利用ください。

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点					
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知		
+4	3		<p>Let's Start</p> <p>①あいさつ・簡単な自己紹介</p> <p>②英語を聞いてみる</p> <p>③身の回りにある英単語の学習</p> <p>④英語を聞いたり使ったりする活動 (小学校英語を振り返る)</p> <p>□生徒の英語学習の様子を知る。</p> <p>□積極的に友だちに話しかけたり, 相手の話を聞いたりする。</p> <p>□英語らしい音に慣れる。</p>	<p>語句・表現</p> <p>①あいさつ Hello, everyone. How are you? My name is ~. Nice to meet you.</p> <p>②station, police, flower shop, post office, zoo, bookstore, etc.</p> <p>③身の回りのものを英語で hot, cap, jacket, T-shirt, door, etc. 色, 数 (小学校で使った語)</p> <p>④好きなもの, できること (小学校で使った表現) I like ~. Do you like ~? I can ~. Can you ~?</p> <p>音声</p> <p>④英語らしく発音する単語 AT1 walk, run, stop</p>	○	○			<p>・対話</p> <p>①④自己紹介をしたり相手の自己紹介を聞いたりする。</p> <p>・音声トレーニング</p> <p>②③身の回りのものを英語で聞いて何を表すか当てたり, それらを言ったりする。</p>	<p>○積極的に自己紹介をしたり相手の自己紹介を聞いたりしようとしている。 [活動の観察]</p> <p>○身の回りのものを英語で聞いて何を表すかわかる。また, それらを正しく発音できる。 [(後日)対話テスト, リスニングテスト]</p>	○				○	○

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知
(4)	3	1	アルファベット ①②③アルファベットの学習 □アルファベットを正しく発音したり、書いたりする。 □発音とつづりの関係に興味を持つ。		音声 ①大文字と小文字 「アルファベット・ソング」 ②アルファベットの文字と発音の関係 フォニックスの基本	○	○			・音声トレーニング ①文字を見ながら「アルファベット・ソング」を聞き、正しい発音で歌う。 [活動の観察、歌のテスト] ②アルファベットの音読みをしたり、身近な単語で発音とつづりに関係があることを知る。	○「アルファベット・ソング」を積極的に、正しい発音で歌う。 [活動の観察、歌のテスト] ○英語特有の発音を進んで声に出して練習しようとしている。 [活動の観察]		○		
					文字 ③大文字/小文字 AT2-4 touch, write, play, use, eat, etc.			○	・筆記練習 ③アルファベットの大文字と小文字を正しく書く。 [(後日)筆記テスト]	○アルファベットの大文字と小文字を正しく書く。 [(後日)筆記テスト]				○	
	1	Classroom English 教室で使う英語になれよう		文法事項 Stand up. Sit down. Open your books. Close your books. Repeat after me., etc.	○				・依頼する 指示を聞いて反応したり、ペアの相手に指示を出したりする。	○指示どおりに反応する。 [活動の観察]			○		
			辞書を引いてみよう		辞書の基本的な使い方										○
5	4	2	アメリカからの転校生 マイクの日本での学校生活の様子。 ①情報を伝え合う。 ②相手がどんな人かたずねる。 □英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする。 □be動詞の用法を正しく身につけ、運用する。		文法事項 be動詞 (肯定・疑問・否定) ①Hi, I am Yuki. Oh, you are Yuki. I'm Mike. ②Are you a volleyball fan? Yes, I am. / No, I'm not. I'm not a volleyball fan. AT5, 6 read, watch, listen, sing, etc.	○	○			・対話 ①英語圏で使われている呼び名を使い、その人物になりきって自己紹介し合う。 ②クラスでどのスポーツに人気があるか、お互いに聞き合ってリサーチする。	○積極的に自己紹介をしたり相手の自己紹介を聞いたりしようとしている。 [活動の観察] ○たずねられたことに対して、適切に応答する。 [(後日)対話テスト、リスニングテスト]		○		○
									○	・筆記練習 単語・文を正しく書く。 [(後日)筆記テスト]	○単語・文を正しく書く。 [(後日)筆記テスト]				○
	1 ~ 2	PU 1	W 単語・文の書き方 単語・文の書き方の学習		文字及び符号 単語・文の書き方の約束事	○	○			・自分や相手の電話番号を正しく伝えたり聞いたりする。	○数字を正しく伝えたり聞きとったりする。 [(後日)リスニングテスト]		○	○	○
		2	WW 数の言い方 数の言い方の学習		語句・表現 数字, 年齢, 電話番号, 値段	○	○								

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
			(5)		4 ～ 5	3	ウッド先生がやってきた ALTのウッド先生が教室で行う自己紹介。 ①自分に関する情報を伝える。 ②相手の好きなものをたずねる。 □一般動詞の用法を正しく身につけ、自分の好きなことやふだんすることについて表現する。	<u>文法事項</u> 一般動詞 (肯定・疑問・否定) speak, have, like, love, read, watch, etc. ①I like music. I like music too. I play the guitar. ②Do you eat <i>sushi</i> ? Yes, I do. / No, I don't. I don't like <i>sushi</i> . AT7, 8 study, enjoy, clean, go, cook, etc.				○		○
1		アクションコーナー (AT1～8 の復習)	<u>文法事項</u> 命令文 Play baseball. 禁止の命令文 Don't [Do not] play baseball. <u>語句・表現</u> 一般動詞 clean, close, eat, make, etc.	○				・命令する 先生やペアの相手が言ったとおりに動作する。	○言われたとおりに動作をしたり、指示をしたりすることができる。 [活動の観察]				○	
ww	2	曜日と天気の言い方 曜日, 天気の学習 □曜日, 天気の表現を身につけ, 正しく発音する。	<u>語句・表現</u> 曜日の歌, Sunday ~ Saturday What day is it today? How's the weather today? It's fine.	○	○			・音声トレーニング 文字を見ながら "Sunday, Monday, Tuesday" を聞いたり正しい発音で歌ったりする。	○積極的に歌おうとしている。 [活動の観察] ○モデルをまねて, 正しく発音する。 [活動の観察]	○			○	
6	1	PU	L 転校生への質問 □対話を聞いて, その概要を正しく理解する。	<u>文法事項</u> I like ~. Do you drink ~? No, ~. <u>音声</u> ・f / v, r, th ・つづり字と発音の関係	○				・リスニング ダニエルと友だちの対話を聞いて質問に答える。 ・音声トレーニング 音やつづりに注意して発音する。	○対話を聞いて, その内容をとらえ, 質問に正しく答える。 [記述分析] ○音を出すときの口の形や, つづりと音の関係に注意して正しく発音する。 [活動の観察]				○

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめり				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
(6)	6 ～ 7	4	リサイクル活動 学校でのリサイクルについての話や、地域の活動に参加した様子。 ①休日に何をするのか質問する。 ②情報を伝える。 ③数をたずねる質問をする。 □What の用法を正しく理解し、運用する。 □数を聞く表現を理解し、運用する。	文法事項 What, How many の疑問文／単数・複数の違い ① What do you study on Monday afternoon? I study English and Japanese. ②I have a pencil. How about you? I have two pencils . ③ How many CDs do you have? I have five CDs.	○	○			・対話 ①朝ご飯にクラスメートが何を食べているかリサーチする。「教えて！あなたの朝ご飯」 ・読解 ②ある部屋の様子を読んで理解する。「これだれの部屋？」 ③ペアで筆箱の中に何がいくつか入っているかQ&A。	○多くの人から情報を得ようとして、積極的に話しかけている。 [活動の観察] ○書かれている内容を正しく理解する。 [記述分析] ○たずねられたことに適切に回答する。 [(後日)対話テスト, リスニングテスト]	○			
3	MP 1	自分のことを話そう プログラム2～4で学んだ表現を使って自己紹介の文を書き、発表する。 □自己紹介の表現を正しく理解し、まとまりのある英語で表現する。	文法事項 I am ～. I'm from ～. I come from ～. I like ～. I play ～. I have ～. I (don't) read ～. I listen to ～.		○	○		・スピーチ 既習の表現を用いて自己紹介の文を書き、発表する。	○be動詞や一般動詞の用法を理解し、正しく使うことができる。 [記述分析/(後日)PT] ○適切な声量ではっきりと話す。 [活動の観察]	○			○	
1	PU 3	R 英語の掲示・標識など □命令表現を理解し、運用する。 □まとまりのある英語を読んで、内容を理解する。	文法事項 命令文 Wash your hands. Watch your step. Be ～. Don't be ～.			○		・ペア活動 ペアで科学者とロボット役になり、指示を出したり指示に従って動いたりする活動。	○状況に応じて適切な命令文を使うことができる。 [活動の観察] ○相手の指示を正しく理解し、適切に回答できる。 [活動の観察]	○			○	

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
7	6 ～ 7	5	国際フードフェスティバル 国際フードフェスティバル会場と家 での会話の様子。 ①海外の食べ物について質問する。 ②どこにあるのか質問する。 ③家族について説明する。 □be動詞の表現を正しく身につけ、 運用する。 □場所を聞く表現を正しく理解し、 運用する。	<u>文法事項</u> this, that / Whereの疑問文/he, she ① This is my bag. Is that your bag? Yes, it is. / No, it isn't. ② Where is my key? It's on the table. ③ This is my brother. He is a teacher. This is my sister. She is a teacher too.	○	○			・対話 ②ペアで「自分のお気に入りの 部屋」を英語で伝え合う。 ・スピーチ ③家族について、写真や絵を用 いて5文以上で紹介する。	○わからないことがあっても聞き返す などして、聞き続けようとしてい る。 [活動の観察] ○ものの位置を正しく聞きとる。 [記述分析] ○聞き手を意識してわかりやすく話 すことができる。 [(後日)対話テスト]	○	○		○
1	PU 4	S 時刻をたずねる □時刻をたずねる表現を正しく身に つけ、運用する。	<u>文法事項</u> What time is it? It's twelve o'clock. What time do you usually eat lunch? At twelve thirty.	○	○			・対話 時刻について対話をし、相手 に関する情報を得る。	○積極的に相手に話しかけ、情報を 得ようとしている。[活動の観察] ○時刻のたずね方を知っている。 [(後日)ペーパーテスト]	○			○	
1		英語のしくみ ① □be動詞や一般動詞の文、命令文の 構造について理解する。 □複数形の作り方を理解する。	<u>文法事項</u> be動詞/一般動詞/命令文/複数形 <u>音声</u> イントネーション、リズム	○	○	○	○	・英作文 それぞれの文法、表現を使っ て自分の言いたいことを書く。 ・音声トレーニング 発音クリニック	○語順やつづりに注意して書く。 [(後日)ペーパーテスト] ○イントネーションやリズムに注意 して、正しく発音する。[活動の観察]	○			○	
9	6 ～ 7	6	由紀のイギリス旅行 由紀とイギリスの友だちのロンドン 市内観光の様子。 ①③第三者について描写する。 ②第三者について質問する。 □第三者が主語になる場合の一般動 詞の用法を正しく理解し、運用する。	<u>文法事項</u> 3単現の-(e)s (肯定・疑問・否定) ① Do you play shogi? Yes, I do. My sister plays it too. ② Does Kenji like English? Yes, he does . / No, he doesn't . ③ Does your father play any sports? No, he doesn't . He doesn't like any sports.		○		○	・読解 ①③ある人物について書かれた 英文を読み、内容に関する質 問に答える。 ・スピーチ ①③身近な人を紹介する。	○わからない語句があっても、読み 進めようとしている。[記述分析] ○大切な部分を読みとることができ る。 [記述分析] ○正しい語句や表現を用いて話すこ とができる。 [活動の観察]	○			○

月	時	課	題材・ねらい		主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標			L	S	R	W			関	表	理	知
(9)	1	ww	季節・月の名前と順番・日付 □月や順番を表す言い方を知る。		語句・表現 季節・月の名前, 序数(日付)	○	○			・対話 誕生日を伝え合う。	○月の名前と順番を表す言い方を知っている。 [(後日)ペーパーテスト]		○		○
10	6	7	The Wonderful Ocean 北海道のシャチとイルカについて。 ①登場人物がだれなのかたずねる。 ②シャチの親子関係を描写する。 ③イルカが来る時期をたずねる。 □疑問詞who, whenで始まる文を正しく理解し, 運用する。 □代名詞の変化を覚えて使えるようにする。		文法事項 Who, When の疑問文/her, him ①Who is that boy? He is my friend Tom. ②This is my friend Miki. I like her. I know her brother. I like him. ③When do you usually clean your room? On Saturday mornings.	○				・リスニング ①いくつかのヒントで, 話し手が紹介している人物を当てる。 “Who am I?” ○ ・英作文 ②友だちを紹介する。 ・対話 ③ふだんの生活のスケジュールについて友だちとQ&A。	○ヒントを聞き, 話を聞き続けようとしている。 [活動の観察] ○話の内容を正しく聞きとる。 [活動の観察] ○正しい代名詞の格を用いて表現する。 [記述分析] ○質問に適切に応じる。 [(後日)対話テスト]	○			○
	7														
	2	PU	S 持ち主をたずねる □疑問詞which, whoseで始まる文を正しく理解する。		文法事項 Which, Whose の疑問文		○			・ロールプレイ ダイアログを覚え, 登場人物の役になって発表する。	○モデルをよく聞き, 意欲的にまねしようとする。 [活動の観察] ○正しいリズムやイントネーションで発音する。 [活動の観察]	○			○
	1	PU	L ラジオ放送 □まとまりのある英語を聞いて理解する。 □発音の速度や語と語の連結による音の変化に慣れる。		語句・表現 take a picture	○				・リスニング まとまりのある英文を聞き, 問いに答える。	○まとまりのある英文を聞いて, 要点を理解する。 [記述分析]				○
	1		英語のしくみ ② □英語の人称や代名詞の格変化について理解する。		文法事項 代名詞/3人称・単数・現在			○		・読解 友だちの書いた「身近な人の紹介」を読み, だれか当てる。	○人物の特徴を読みとる。 [記述分析]				○

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
11	6	8	Origami 大介が教室で折り紙について話す。 ①自分のできることを説明する。 ②できることをたずねる, 答える。 ③手段について質問する。 □助動詞の用法について正しく理解し, 運用する。	文法事項 can (肯定・疑問・否定)/How の疑問文 ①Tom speaks Japanese well. Yes. He can read <i>kanji</i> too. ② Can you ski? Yes, I can . / No, I can't . ③ How do you come to school? I come to school by bike.	○	○			・対話 ①②自分と同じことができる人を探す。 「週末いっしょに遊ばない？」 ・読解 ③ウッド先生とある日本人の対話を読み, 登場人物の状況や心の動きを正しく理解する。	○積極的に話しかけようとしている。 [活動の観察] ○伝えたい内容を正しく言う。 [活動の観察] ○主人公の気持ちの動き, 状況, その後などを正確に理解しているか。 [記述分析]	○			○
2	PU 7	S 許可を求める・依頼する □許可を求める, 依頼する定型表現を正しく理解し, 運用する。	文法事項 Can I ~? Can you ~?	○	○			・対話 「～してもいい?」「～してくれる?」 友だちに許可を求めたり, 依頼したりする。	○積極的に話しかけようとしている。 [活動の観察] ○相手に正しく伝えることができたか。 [活動の観察]	○			○	
1	PU 8	L 仮装パーティー □Who, Whereなどの既習事項の対話を正しく聞きとる。	語句・表現 dress, wing Who's ~? Where's ~? Yes, let's.	○				・リスニング まとまりのある英文を聞き, 問いに答える。	○まとまりのある英文を聞いて, 要点を正しく理解する。[記述分析]				○	
3 ~ 6	MP 2	人を紹介しよう 既習事項を用いて, 好きな人を紹介する。 □自分の好きな人のことをスピーチの形式で表現する。	文法事項 This is ~. He [She] is ~. My brother [sister] ~. He [She] doesn't ~. He [She] is my ~. This is my friend Miki. I ~.			○		・読解 初音ミクについて書かれた英文を読んで理解する。 ・英作文 人を紹介する表現を参考に, 自分の好きな人について, まとまりのある文章を書く。 ・スピーチ 書いた原稿を発表する。	○大切な情報を正確に読みとり, 概要を理解する。 [記述分析] ○伝えたい内容を整理して, まとまりのある文章を書く。[記述分析] ○聞き手が理解しやすいように工夫して話す。 [活動の観察] ○言いたいことが相手に伝わるようにポイントを強調して話す。 [活動の観察]	○			○	

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
			12		6 ～ 7	9	A New Year's Visit 元日の朝にかかってきた電話をめぐって、ある家族が話している様子。 ①状況を説明する。 ②電話で状況を報告する。 ③今していることについてたずねる。 □今していることを表す表現を正しく理解し、運用する。 □電話の応答に必要な定型表現を覚え、運用する。	文法事項 現在進行形（肯定・疑問） ①Can you help me? Sorry, I can't. I'm cooking now. ②Are you studying now? No, I'm not. I'm listening to music. ③What are you doing ? I'm watching TV. 語句・表現 Hello, this is ～. Hold on, please.			○	○		
1	PU 9	R 想像しながら読んでみよう □まとまりのある文章を読んで、内容を理解する。	語句・表現 Look at the picture. You can see A baby is sitting on the floor.			○		・読解 辞書を使いながら語の意味を確認し、読み進める。	○辞書を使って積極的に読もうとしている。 [活動の観察] ○話のあらすじや大切な部分を読みとることができる。 [記述分析]	○				
1		英語のしくみ ③ □canを使った文や現在進行形の文の構造や、疑問詞の用法を正しく理解し、運用する。	文法事項 助動詞can／現在進行形／Whatなどで始まる文	○				・リスニング まとまりのある英文を聞いて、内容を理解する。	○わからない語があっても、聞き続けようとしている。 [活動の観察] ○大切な情報を正しく聞きとることができる。 [記述分析/ (後日)リスニングテスト]	○				

月	時	課	題材・ねらい	主な言語材料 基本文(抜粋)	内容の まとめ				言語活動	○評価規準 [評価の方法]	評価の観点			
			□単元の目標		L	S	R	W			関	表	理	知
3	5 ～ 6	11	Grandma Baba and Her Friends on a Sleigh ばばあちゃんと動物たちの物語。 ①過去の事柄を説明する。 ②登場人物の様子を描写する。 ③状況について描写する。 □不規則動詞の過去時制の表現を正しく身につけ、運用する。	文法事項 一般動詞過去(不規則)(肯定・疑問) ①Where did you go last Sunday? I went to the ABC Sports Shop. Did you go there by bike? No, I didn't . I went there by bus.	○	○			・対話 昨日のことについてペアで対話する。「昨日何した?」 ・リテリング 本文の内容を理解し、別のことばで言い換え、再話する。	○間違いを恐れず、積極的に話そうとしている。 [活動の観察] ○質問を理解し、過去時制の表現を正しく用いて話す。 [活動の観察] ○多少のミスを気にせず表現する。 [活動の観察] ○大切な情報を落とさずに話す。 [録音分析]	○			
2	PU 11	W 日記 □まとまった内容の文章を書く。 (何をしたか? 出来事(事実)を順番に書く。そして、感想を述べる。)	語句・表現 I went <u>to Osaka</u> yesterday. I went to Osaka <u>with my cousin Ayame</u> yesterday. We enjoyed Osaka very much.				○	・英作文 昨日の出来事についてまとまりのある文章を書く。 「昨日、私は…」 ・読解 友だちの書いた日記を読んでコメントを書く。 「昨日、君は…」	○状況にふさわしい表現を用いて書く。 [記述分析] ○書かれた内容から書き手の意向を読みとる。 [記述分析]	○				
1 ～ 5		英語のしくみ ④ □規則動詞・不規則動詞の過去形の文の構造について理解する。 □動詞の過去形の語形変化について正しく理解する。 □変化形の作り方	文法事項 規則動詞の過去形/ 不規則動詞の過去形/ 名詞の複数形, 3単現のs, 動詞の-ing形, 規則動詞の過去形			○	・読解 まとまった内容の文章を読んで質問に答える。 「あの日のぼくは、私は…」 ・英作文 読んだ文章を参考に自分のことについてまとまりのある文章を書く。「1年生の思い出」など。 ・スピーチ 書いた原稿を発表する。	○わからない語句があっても辞書などを用いて積極的に読み進めようとしている。 [活動の観察] ○書かれた内容から書き手の意向を理解する。 [記述分析/(後日)ペーパーテスト] ○既習事項を正しく使う。 [記述分析] ○文の構成を考えて、まとまりのある文章を書く。 [記述分析] ○聞き手を意識して、強調して話す。 [活動の観察]	○					

